

新春所感

午

2026年

第26期新体制の下、 挑戦と探求で人と地域の未来を育む

浜松商工会議所 会頭 斉藤 薫氏



などに向けた企業の積極的な投資姿勢は続くと思われ、実質GDPは1%前後のプラス成長が見込まれています。

しかしその一方で、台湾を巡る首相発言に端を発した日中摩擦の長期化や、米中通商対立の先鋭化、さらには対ロシア制裁強化に伴う通商制約など、地政学リスクの高まりが不安視されている事も事実です。

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

さて、昨年は米国トランプ政権の保護主義的な関税政策により、世界的に通商摩擦と高インフレのリスクが高まりましたが、先進各国による政策対応やAI需要の拡大などが下支えとなり、総じて景気持ち直しの動きが見られました。

我が国の経済状況を顧みましても、慢性的な円安傾向が続いたものの、高水準の賃上げを背景に、個人消費の回復と需要拡大期待に伴う企業投資が持続し、緩やかながら回復基調を維持しております。

本年は米国関税の影響が顕在化し、輸出は伸び悩むと予想されますが、底堅い個人消費に加え、人手不足・DX化

言に端を発した日中摩擦の長期化や、米中通商対立の先鋭化、さらには対ロシア制裁強化に伴う通商制約など、地政学リスクの高まりが不安視されている事も事実です。

本年も引き続き世界経済の動向を注視し、産・官が連携して迅速かつ適切に対応していく必要があります。

こうした中、浜松商工会議所では、昨年11月に発足した第26期体制の下で、中期行動計画スローガン「挑戦と探求で、人と地域の未来を育む」に基づき、諸事業を展開して参ります。

第一の基本戦略…「企業支援」では、経営相談や専門家派遣を活用し、事業者の課題解決を図るとともに、催事・商談会の開催と出展支援により、成長機会の創出と販路開拓を目指します。

併せて生成AIの活用を通

じ、事業者の生産性向上・業務効率化を支援します。

第二の基本戦略…「地域振興」では、地域の魅力発信や移住支援、就職相談を活用し地域企業の人材確保を支援するとともに、政策提言の強化と行政・他団体との連携を通じ、地域課題の解決を目指します。

同時に災害時の対応等、持続可能な発展を支える取り組みを強化します。

第三の基本戦略…「組織強化」では、会員ニーズに応じた情報発信を強化するとともに、DX推進・データ活用を通じ、業務効率化と会員サービスの質向上を図ります。

さらに財政基盤の強化と職員のウェルビーイングを大切にし、能力開発を通じて、より信頼される商工会議所の実現を目指します。

本年も浜松商工会議所では地域唯一の総合経済団体として、その役割と使命を自覚したうえで、浜松の発展のために努力して参りますので、多大なるご支援、ご協力を賜りますよう、宜しくお願いいたします。

MAI BOWL 毎日ボウル

有玉 TEL 053-472-8201
芳川 TEL 053-426-0203
掛川 TEL 0537-22-0025

事前予約キャンペーン

前日までにご予約を!(12名様以上)

ボウリングのことは 毎日ボウル で検索